

実力と気品をそなえ、  
たくましくあれ！

School information of  
**IZUMIGAOKA J.H.S.**

2026年度 学校案内



宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校





## ■教育理念

自然に包まれた都市の豊かな教育環境のもと、ふるさとみやざきへの誇りをもち、たくましく魅力あふれる人材、ひいては次代の日本や世界を切り拓く人材の育成を目指します。

特に、実社会との関わりを幅広く学習する中で自然科学に関する事象への旺盛な探究心や、高い科学的洞察力を備えた人材、さらには、郷土の産業や医療等の中核となる人材の育成を図ります。

## ■教育目標

未来を切り拓く強い意志、高い知性、豊かな人間性をもつ人材を育成します。

## ■めざす学校像

- 責任を果たす学校
  - (ア) 知・徳・体にわたる力を確実に習得させる。
  - (イ) 進路目標を達成させる。
- 個性の溢れる学校
  - (ア) 一人一人のよさを認め合う。
  - (イ) 厳しさと温かさを調和する。
- 開かれた学校
  - (ア) 地域、保護者の信頼に応える。
  - (イ) 評価を行い、説明責任を果たす。



# 質実剛健

伝統が溢れる好環境で  
未知の可能性を育む

「質実剛健」の校風のもと、  
6年間を見通した一貫教育で、生きる力を育み、一人一人の「知性」を磨き、「個性」を豊かにし、強い意志をもち「自立」した生徒を育成します。



## ■めざす生徒像

自立

Independence

知性

Intelligence

3I

個性

Individuality

- 次代を切り拓く強い意志をもち、社会に貢献できる生徒(自立)
- 高い知性をもち、創造性に富む生徒(知性)
- 豊かな人間性をもち、自己実現を図る生徒(個性)

# SSH 指定校

科学人材育成プログラムにのっとり、



## サイエンス合宿

中学2年生と高校1年生が参加し、自然の中で「科学探究」の基礎的知識を中・高生が同じグループとなって学んでいきます。



## 自然科学探究

個人で設定した研究テーマに取り組む機会がそれぞれの学年で設定されています。



## 高校の先生の授業

数学・英語では少人数指導が取り入れられ、高校の先生も入って授業が行われています。3年の理科は物理・化学を高校の先生から学びます。書道・音楽・美術・保健体育・家庭も高校の先生が専門的に教えてください。



## 沖縄科学技術大学院

毎年、科学の甲子園Jr.や科学の甲子園者への特別なプログラムで、国際色豊かな学術研究に触れます。

# 中高一貫のよさ～理数科につながる

- 理数系を重視したカリキュラムで実験・観察・体験を多く取り入れ、思考を深めます。

# として歩む6年間

探究心・レジリエンスを大切に成長を続けます。



## (SKT) 発表会

みます。研究の過程や結果を、発表する  
ます。特に優秀な研究については、表彰



## 大学訪問・出前授業

大学に出かけたり大学の先生に来ていただいたりして、大学での専門的な研究を  
体感することで、普段の授業とはまた違った学びを得られます。



## 大学(OIST)研修

園で活躍する本校の生徒たち。成績優秀  
な沖縄科学技術大学院大学で本物の科



## 医療・福祉体験

医療・福祉体験では、講師に来ていただいたり、実際の現場に出かけたりして講話  
を聞き体験することで、具体的に深い学びを得ると共に思いやりの心を育てます。



## カリキュラム

### 自分への挑戦 ～さまざまな実績～

- 第12回科学の甲子園ジュニア全国大会6位(小松原中と合同チーム)
- 令和6年度サイエンスコンクール最優秀賞
- プレゼンテーションコンクール優秀賞
- 高円宮杯英語弁論大会出場
- 第74回全国小・中学校作文コンクール読売新聞社賞
- 心の輪を広げる体験作文 全国佳作
- ごはん・お米とわたし作文コンクール 全国佳作
- 第23回日本ジュニア数学オリンピック九州・沖縄地区優秀賞



# 泉ヶ丘で学ぶ

## 国語



国語では、話し合いや発表・表現活動を通して互いの考えを知り、視野を広げ、考えを深める学習を行っています。漢字力・語彙力にも力を入れ、百人一首にも取り組んでいます。書写は書道室を使い高校の専門の先生が指導します。

私たち高校教師が授業をすることで、先取り学習に加え、一足早く高校での授業のスピードに慣れることができます。



村田遼先生

授業では1年生から少人数指導を実施し、2年間で中学校で習う内容を、3年生からは高校の内容を学習します。中高一貫校の良さを生かし、高校の先生も授業をさせていただきます。そのため大学入試対策も充実しています。

## 数学

三つの分野の特徴を紹介します！①地理：自由進度学習授業「地理GON QUESTでレベル上げ！」②歴史：一斉授業「なぜ？を探究！レポート作りで思考力UP！」③公民：ディベート授業「現代を考えるうえで課題発見・解決力を磨く！」



## 社会

## 英語 C-Time



本校では、通常の英語の時間とCタイムの時間で英語を学びます。CタイムではALTの先生と一緒に楽しく英語を学習していきます。本校には二人のALTが常時いますので、英語や多文化に触れる機会がより多くもてますよ。



"Here at Izumi we enjoy speaking English. Let's speak English together! See you soon 😊!"

ブレンダ先生

# ～授業Voice～



中学校3年生では、高校理科の物理分野と化学分野について学びます。私は、物理の教科担当をしている根井です。学習内容をお互いに説明しあう学びあいや身近な現象等に触れながら授業を展開しています。



根井優維先生



## 理科

本校理科授業の最大の特徴は、二人ひと組で実験を行うことができる充実した環境です。科学的探究心を育み、知的好奇心を満たしましょう。

## 保健体育

私たちの学校では、上級生が下級生に教える機会があり、学年を超えた交流が魅力です。独自の準備運動で体をほぐし、タブレットPCを活用した運動分析で成長を実感。多彩な種目やイベントを通して、楽しく学べる環境が整っています！



音楽では、心底から歌い奏で、他者と合わせて表現する喜びや感動を味わうことを大切にしています。鑑賞でも驚きや発見のある学習を楽しく展開します。

## 音楽



美術では、絵画・彫刻、デザイン・工芸等、描いたり、作ったり、見たりする活動を通して、表現力を育てる活動を行います。テーマに沿って、ワクワクしながら「考えるプロセス」を楽しんでいます。

## 美術

家庭科では、1年生が衣生活分野、2年生が食生活・環境分野、3年生が保育・消費生活分野を学習しています。実践的・体験的な活動を通して、生活に関わる見方・考え方を深める学習を行っています。



## 技術・家庭

# 泉ヶ丘で伸びる

## 原田竣乃介 (清泉会会長 2年 東小)

泉ヶ丘附属中学校には、他の学校にはないたくさんの魅力があります。今回はその中でも主に二つの魅力を挙げさせていただきます。まず、中高全校の仲がとてよいということです。高校生と一緒に行事を行う都泉祭(文化祭)や百人一首大会、都城西高校との定期戦など、泉附ならではの行事を通してクラスメイトだけでなく、他学年の先輩や後輩との仲を深めることができます。次に、自主性を育てるということです。清泉会と呼ばれる生徒会ではなく、生徒が中心となって学校のことについて決めていくので、当事者意識をもって、自分たちで学校を変えていくことができます。また、SETと呼ばれる自習時間には、友達と教え合ったり、先生に質問したりして、自分に必要な勉強を、自分らしい方法で進めていくことができます。他にも、中高一貫ならではのカリキュラムや、体験学習など、泉附にはまだまだ魅力が詰まっています。皆さんも泉附に入学して、ここにしかない中学校生活を送って、共に思い出を彩っていきませんか？



## 北村隼人 (1年 15期生 勝岡小)

この学校に来て、1年が経ちました。この1年で、いろいろなことに影響を受けました。その中でも、特に強い影響があったのが上級生との交流です。泉ヶ丘は、12月の百人一首大会や、上級生と勉強できる縦割りSETなど、他学年との交流が多くあります。競い合ったり、教えてもらったことで、自分たちのレベルが一段階上がったように感じました。また、上級生の自然科学探究を知ることでアイデアをもらうこともできます。振り返ってみると、1年間の多くを上級生の姿を追って過ごしたと感じます。今年度はSSH 2年目になります。探究心とレジリエンスが合い言葉の泉ヶ丘では、チャレンジと失敗を繰り返すうちに、時間があつという間に過ぎてしまいます。だから、僕は時間の使い方について新入生に教えてあげたいと思っています。来年度からは上級生の一人として気を引き締めていきたいです。



## 小山田安里 (2年 14期生 明和小)

私は泉ヶ丘附属中の強みの一つは「多様な体験ができること」だと思います。まず、職場体験が行えたり、大学や県庁を訪問したりすることができます。実際に自分で見て体験することによって、より具体的に将来になりたい自分を想像でき、その夢をかなえるための学習意欲を高めます。そして、都泉祭をはじめ、様々な学校行事を体験することができます。泉ヶ丘は中高一貫校なので、学校行事を高校と附属中で一緒にするため、他校よりも大規模です。例えば定期戦では泉ヶ丘高校と都城西高校の野球部の試合を高校と中学の全校生徒で応援したり、都泉祭では高校のクラス制作や部活動の出し物を楽しめたり、百人一首大会では高校生と競技かるたで競ったり、楽しい学校行事が盛りだくさんです。他にも二人一組で行う豊富な理科実験など、泉ヶ丘附属中では様々な体験をすることができます。皆さんも、私たちと一緒に泉ヶ丘ならではの学校生活を送りませんか？



## 新增 淳 (3年 13期生 五十市小)

泉ヶ丘附属中の特徴は発展的な内容を含んだ授業(特に理数系の科目)を受けられたり、自然科学探究で自分の興味関心を深めたりすること、そして身に着けた力を用いるようなコンクール等で発揮できることです。生徒数が少ないので興味のあるコンクール等にもとても参加しやすく、その機会も多いです。また、中学校の三年間ずっと40人で過ごすため、仲間との絆も深まりやすいことも特徴です。この学校で身に着けた力、たくさんの機会、そして仲間の協力によって自分の前に立ちふさがっていた壁をきつと壊せるはずなんです。失敗してもいいです。挑戦することに意味があります。何度も挑戦すれば、これまでできなかったこともきつとできるようになるでしょう。泉ヶ丘附属中は何か挑戦したいこと、興味をもっていることはあるが、機会がない、自信がない、そんな人が壁を壊し、大きな成長を手にするのに適した学校だと私は思います。



## 富吉創太 (高1 12期生 西小)

泉ヶ丘附属中学校の魅力は理科の授業で行う二人ひと組の実験・レポート作成やSKT(自然科学探究)などの活動だと思います。これらの活動を通して身に付けることのできる、問いを発見する力や正しい実験を行って問いを解決する力、プレゼンテーションをする力は教科書を読んでいるだけでは身に付けることのできないものです。スーパーサイエンスハイスクール指定校となり、高校でも自分たちで問いを発見して研究する探究活動が増えたので、附属中の3年間で身に付けることのできた力はとても役に立っていると実感しています。また、附属中3年間だけでなく高校を含めた6年間、常によい刺激を与え合える仲間と出会うことができることも大きな魅力です。ライバルとして競い合える関係でもあり、お互いを理解し支え合うことのできる関係でもあるので、様々な面で自分を成長させることができる最高の環境だったと感じています。皆さんも泉ヶ丘附属中学校で最高の3年間を過ごしてみませんか？



## 鶴木さら (高2 11期生 南小)

泉ヶ丘附属中学校から泉ヶ丘高校理数科に進学した私から泉ヶ丘附属中学校の魅力を紹介いたします。1つ目は中学入学からの6年間を大学受験を見据えた学習に活用できる点です。中学3年生から、一部の教科は高校の先生方に授業をしていただき、高校生の学習内容を先取りします。大学受験を意識した授業を受けることができるので時間的な余裕に加え、学習面でのアドバンテージを得ることができます。高校に入学してからは一層忙しくなるので時間に余裕を持つことは重要です。2つ目は中学生のうちから探究活動に取り組めることです。探究活動で培った論理的な思考は根本的な学習に大きく貢献します。また、大学受験でも探究活動は重視されるので、高校で行う探究活動の礎となるSKTの存在は非常に大きいと思います。附属中には自分を磨き、夢を掴み取る最高の環境が整っています。夢に向かう皆さんのご入学を心待ちにしています。



## 10期生(高3)

## 泉ヶ丘附属中を語ろうよ!



丸本晃司(祝吉小)



種子田梨乃(明和小)



## 11期生(高2)



小河由奈(明道小)



友安航也(三股西小)



## 12期生(高1)



大形らら(沖水小)



満永由師(乙房小)

- 丸本** 中学を終えようとしている中学3年生はどんな学級ですか。  
**吉村** どんなときも元気で明るい学級です。たまにはしゃぎすぎて怒られます。  
**丸本** では、入学して最初の年である中学1年生はどんな学級ですか。  
**吉村** 元気で、欠席が少なく、教え合い学び合う思いやりのある学級です。  
**丸本** 泉ヶ丘附属中学校に入学してよかったな、と思うことは何ですか。  
**満永** 高校生との繋がりが一番だと思っています。例えば都泉祭。  
**小河** 勉強面で言うと学習環境が整っていると思います。  
**丸本** 入学して小学校とどんな点が違うと思いましたか。  
**田中** 小学校の頃は、泉附は勉強ばかりと思っていましたが、行事が多くありました。また、中学校になって、できることの幅が広がったと思います。  
**赤峰** 中学校は7時間授業で、最初はちょっと長いなと思いました。みんな真面目かなと思っていただけ、元気で明るくてちょっとうるさいくらいです。  
**種子田** 今年度からSSHの指定校になりましたが、SRMやSEの授業はどんな感じなのか教えてほしいです。  
**大形** SRMは、物・化・生・地・数の実験がメインで週に4時間もあることに驚きました。附属中は理科の実験が多いのでスムーズに入れました。  
**満永** 受験のためだけの勉強ではなく、大学に入った後に使える知識が学べます。例えば実験のやり方、結果の扱い方、英語で書かれた論文の読み方。  
**丸本** 中学校の自然科学探究(SKT)は役立つですか。  
**満永** SRMは実験の後にレポートを書く時間やプレゼンを行う時間があるのですが、SKTの経験が、SRMの授業で使えるというのは大きいと思います。  
**種子田** 附属中での学びが将来理系に進む人だけでなく文系に進む人にも対応できている、と感じることはありませんか。  
**小河** 理数科は数IIIまで学びますが、知識が増えるという面がいいなと思っています。文系希望の友達を見ていると、遜色なく学習できていると思います。  
**種子田** 先取りで勉強していたからこそ高校で文系教科、国語や社会に時間をかけられると思います。  
**丸本** 将来医療関係を目指している人、きっかけになった体験がありますか。  
**吉村** 泉附では大学の先生の出前授業や宮崎大学の訪問等もあり、目指すきっかけになりました。  
**種子田** 附属中で、都城医師会病院を訪問したときに、医師の方の「宮崎はお医者さんが少ない。」という言葉がきっかけになりました。  
**隅** やはり泉附に入って、医療体験が豊富で、高校も含めた先輩方にも同じ道を目指している人がいてとても参考になります。  
**丸本** 中学校の清泉会の活動について聞いてみたいと思います。  
**中田** 清泉会集会という集会で、縦の繋がりを大切に、先輩や後輩と楽しく交流できる機会が作られて一時間があつという間です。  
**丸本** 高校生で中学の頃、清泉会執行部をしていた人は経験を話してください。  
**友安** 毎日忙しく大変だけれど、自分がした仕事为学校のためになり達成感もあり自分の成長にもつながつたと思います。  
**種子田** 部活動で、泉附ならではの活動について話してください。

## 附属中出身生徒・令和6年度

- 東京大学(文Ⅲ)
- 九州大学(薬・工・理・共創)
- 東京学芸大学(教)
- 鹿児島大学(歯2・共同獣医・工3)
- 宮崎大学(医医3・農農・農獣医・工3)
- 青山学院大学(文)
- 京都大学(理)
- 神戸大学(工)
- 東京農工大学(農)
- 岡山大学(法・農)
- 岡山大学(法・農)
- 津田塾大学



# ～みんなのVoice～

## 10期～15期座談会

- 中 田** 私は中1から女子バドミントン部に入り、中3の後半である今も0年生で高校生とバドミントンをやっています。
- 大 形** 私は中学3年生のときに0学年制度を利用して音楽部に入って、今も続けています。アットホームな泉ヶ丘らしく高校の先輩方が快く迎えてくださったのが印象に残っています。
- 丸 本** 科学の甲子園 jr.について聞きたいと思います。
- 隅** 部活は運動部ですが、興味を活かして「科学の甲子園ジュニア」に出場しました。放課後集まり、同じチームの人と活動するいい時間がもてました。田中さんは全国大会に行きましたよね。
- 田 中** 協力する楽しさを知ったこと、「自分が好きだから勉強する」というのが実感できたというのはよかったと思います。
- 種子田** 附属中の修学旅行は体験型ですが、感想を聞かせてください。
- 友 安** 修学旅行で東大の洋上風力発電の講義を受け、設備を見せていただき、工学部が面白そうと思いました。
- 中 田** 3泊4日があったという間で、一番楽しかったのは、丸一日ディズニーランドに行ったことです。また、東京グローパレゲートウェイという英語だけで過ごす場所に行き、例えば飛行機でとか買い物でとか場面設定をして英語コミュニケーション体験をしました。その影響で英語の楽しさを知り、中3の8月にオーストラリアに留学しました。
- 丸 本** 泉附を希望した理由や、入学に不安はなかったか聞きたいと思います。
- 赤 峰** 泉附の学校説明会に参加して、先輩方がとても楽しそうで、自分も入ってみたいなと思いました。僕の小学校から泉附に入学したのは僕だけだったので友達ができるか不安でしたが、すぐに仲よくなり、今は楽しいです。
- 志 田** 私が泉附に入学しようと思ったきっかけは、勉強を競い合っていた友達が泉を希望していたので、私も興味をもって、また、中高一貫で高校受験をしなくていいのもありました。
- 丸 本** 泉附のここがすごい、ここがいい、というところはありますか。
- 友 安** 百人一首、文字力テスト、中学生強い。
- 小 河** 中学での縦の繋がりが濃い。少数だからより仲も深まっていて、高校に入ったとき、いろいろ聞いたり教えたりしてもらえてうまくいっています。
- 丸 本** 中学校から清泉会等の活動の経験もあり、リーダー的な立場に立っている人が多くいます。「やってやろう」というより、できることも増えるし、人前で話す力も自然とついてきて、「できる」と思うラインが高くなっていく感じ。附属中出身は思い入れが強いから泉ヶ丘を支えたい、という気持ちはある。
- 種子田** 中学校から泉にいと、多くの先生方や友達と繋がりができるし、いろいろな経験をしているから、チャレンジすることに対する抵抗がなくなり、頑張っている人が多いのでは、と私は思います。
- 丸 本** 本当にいい雰囲気です話してくれて楽しい時間でした。これからも、学年縦に繋がって、協力したり仲を深めていったりしてほしいと思います。

### 13期生(3年)



中田希来(東小)



吉村怜雅(上長飯小)

### 12期生(2年)



隅夏波(東小)



田中史恩(上長飯小)

### 11期生(1年)



赤峰大斗(川東小)



志田奈南(祝吉小)

### 山内まゆき (九州大学医学部保健学科看護学専攻 9期生 沖水小)

泉ヶ丘附属中には、他にはない充実した環境が整っています。医療体験や、大学の先生の出前授業は、進路の幅を広げたり、興味がある分野を見つけたりするきっかけになります。また、SKTでは自分で実験のテーマを決め、レポートを書くので、理科への興味が深まり、探究し、考察する力を高めることができます。高校生の勉強する姿を間近で見ることができたり、高校の先生から授業をしていただいたり、中高一貫校ならではの良さもたくさんあります。私は、勉強だけでなく、学校行事や部活動も一生懸命に取り組み、充実した6年間を過ごすことができました。皆さんもぜひ泉ヶ丘で楽しい学校生活を送ってください。



### 園田晃大 (東京理科大学理学部第一部応用数学科 9期生 西小)

私は、泉ヶ丘附属中学校に入学して、充実した毎日過ごせました。その6年間の中で、泉ヶ丘に入学してよかったと思うことを二つ紹介します。一つ目は、勉強を先取りできることです。2年生の3学期の頃には一部の教科で中学校の内容が終わり、高校の内容を早い段階から学びます。学習を先取りすると、自分の苦手科目の復習や、得意科目の予習など自分の進度に合った勉強ができるので、実力がどんどんついていきます。二つ目は、行事が豊富なことです。例えば医師会訪問や福祉体験、大学の教授による講義は興味が湧く内容ばかりで、さらに高校生と一緒にやって行く泉ヶ丘の文化祭「都泉祭」や1年生の宿泊学習、3年生の修学旅行は忘れられない思い出になること間違いなしです。皆さんも泉ヶ丘附属中に入学して、最高の6年間を過ごしてみませんか？



### 辻花成子 (広島大学法学部 9期生 東小)

泉ヶ丘附属中は出前授業が多く、様々な分野について研究している方々の講義を受けることができるので、広い観点で自分の将来について早い段階から考えることができます。また、中高一貫校であるということを活かして高校の理系科目を先取りして学習しているため、高校進学後他の教科の学習に時間を割くことができます。私が高校3年生で文転し志望校に合格できたのも、附属中で積み上げた理系科目の基礎があり、文系科目の勉強に集中することができたからだと考えます。泉ヶ丘で高い志を持つ仲間と年間過ごすことができ、本当に良かったと思っています。



### 花野生喜 (広島大学工学部第一類 8期生 吾田東小)

この文章を書くにあたって、泉ヶ丘での中学校生活を思い返してみると当時の経験が思っている以上に今の自分に影響を与えていることに気づかされました。そのうち一つに部活動での経験があります。当時、私はテニス部に所属しており、もちろん強くなるために練習し、大会で勝利することを目標に頑張っていました。しかし、今考えるとその努力そのもの、さらには同じ目標を持ち、共に切磋琢磨する仲間の存在が何よりも貴重でかけがえないものだったのだと分かります。中学校で言葉を共にした仲間とはそのまま高校に進み、大学生となった住む場所が変わっても離れず関係のまま今も最高の仲間であり続けてくれています。大学生となった今もテニスは続けており、新たな仲間と共にまた目標に向かって練習を重ねています。これも努力するための基盤となるものを中学校で身につけていたからこそです。学業面でも、中学3年生のときに高校の先生に教わって興味をもったことが今も生きています。ここには、努力する環境と一生の仲間が待っています。皆さんもぜひ泉ヶ丘附属中学校に来て充実した学校生活を送ってください。



### 赤崎智子 (全日本空輸CA 福岡大学人文学部英語学科 2期生 三ヶ所小)

大好きな宮崎を離れて生活するようになって7年が経ちました。泉ヶ丘附属中の同級生とは、今でも連絡を取り合い、時には会って励まし合える関係が続いています。彼らの存在が、辛い時も私を支え、「自分も頑張ろう」と思われてくれます。入学当初は将来の夢が明確ではありませんでしたが、英語の授業が楽しく、そこから興味を上げて英会話教室に通い、海外ホームステイに挑戦しました。この経験が「もっと世界を見たい」という思いを育て、今の仕事に繋がっています。皆さんも、何かに興味をもったらぜひ「まずやってみて」ください。うまくいかなくても、その経験が必ず未来の自分を支える力になります。泉ヶ丘附属中学校での学びと出会いを大切にしながら、これからの挑戦を楽しんでくださいね！



### 木脇英嗣 (長島・大野恒松法律事務所弁護士 東京大学文科一類 1期生 大王小)

卒業から10年以上経っていることに驚いていますが、泉ヶ丘附属中学校で過ごした時間は今も鮮明に覚えています。1期生として入学したため、生徒だけではなく、時には先生方も含めて試行錯誤しながらの日々でしたが、その中で徐々に形作られてきた校風や伝統の中で多くの先輩が育ち、また活躍していることを嬉しく思います。現在、私は弁護士として企業法務に携わっていますが、大学だけでなくその先も見通したキャリア教育、深い洞察力や分析力を鍛えるための各種探究活動といった中学校時代の学びが役に立っていると実感します。また、泉ヶ丘附属中学校だからこそ出会える素晴らしい仲間は社会人になった後も必ず皆さんの支えになると思います。



## 大学合格実績 (令和7年4月)

- 大阪大学(基礎工・法)
- 千葉大学(薬)
- 広島大学(理)
- 東京芸術大学(音)
- 東京科学大学(生命理工・理)
- 名古屋工業大学(工)
- 長崎大学(医医)
- 熊本大学(理)
- 北九州市立(外国語)
- 早稲田大学(文化構想)

# 泉ヶ丘で成長する

8:20 思索の時間



8:30 朝の会



8:45 授業  
1~4校時



12:35 昼食  
休憩



13:20 授業  
5~7校時



16:15 専心  
(清掃)



16:30 帰りの会



16:40 部活動



# ～充実した学校生活～



4月	始業式 入学式 FITS 定期戦
5月	体験型修学旅行(3年生)
6月	大学・企業探訪(2年生) 中学校総合体育大会 定期テスト・福祉体験(1年生)
7月	職場体験学習(2年生) 医療体験(1年生) 終業式 サイエンス合宿(2年生)
8月	夏休み 始業式
9月	都泉祭 (文化の部・体育の部)
10月	定期テスト 中学校秋季体育大会 福祉交流体験活動(3年生)
11月	定期テスト 持久走
12月	市役所市議会訪問(3年生) 百人一首大会 終業式
1月	始業式
2月	定期テスト 自然科学探究発表会
3月	卒業式 修了式

※変更になる場合があります。



## 宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校

〒885-0033 宮崎県都城市妻ヶ丘町27街区15号  
TEL0986-23-0223 FAX0986-24-5884

URL <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc012/>

都城泉ヶ丘附属中

🔍 検索



【本校HP QRコード】